



# 日本語文化学会

## 第45回研究会

2012年12月8日(土) 午後1時30分～  
お茶の水女子大学共通講義棟1号館3階

(正門からお越しください)

参加費:500円

予約不要 ※直接会場までどうぞ ※会員は参加費無料

同日開催

## 大学院進学説明相談会

日時:12月8日(土)11時～

会場:共通講義棟1号館404教室

**入場無料・予約不要**

### ①総会・開会挨拶・ポスター紹介 午後1時30分～ 301教室

### ②ポスター発表 午後2時～2時50分

- 401 教室:「NPO 法人子ども LAMP 13 年間の軌跡—言語少数派の子どもの学びを支える実践—」  
佐藤真紀・岡崎眸・清田淳子・原瑞穂・朱桂榮・小田珠生・高橋織恵・半原芳子・大上忠幸・宇津木奈美子・三輪充子・Alexandra Makhrakova・秦松梅・公平・齋瀟瀟・趙有珍・桃井菜奈恵・柏楊(NPO 法人子ども LAMP)
- 402 教室:「外国人児童の作文能力に関する縦断調査—小学2年から6年までの出来事作文における複文の分析を通して—」  
鳥田陽子(東京学芸大学院生)・齋藤ひろみ・菅原雅枝(東京学芸大学)  
「パソコンによる日本語口頭能力テストの構成概念の定義」  
堀川有美(国際交流基金日本語試験センター)・小林久美子(神田外語大学)
- 403 教室:「縦断データから見る主語・主題を表す一人称代名詞の使用変化について—日本語母語話者と中国人日本語学習者との比較—」  
金青華(お茶の水女子大学院生)  
「日本語教師の持続可能な生き方を考えるための取り組み—対話的問題提起学習とロールレタリングの協働実践から—」  
鈴木寿子(お茶の水女子大学)・小浦方理恵(お茶の水女子大学)・唐澤麻里(文化外国語専門学校)
- 404 教室:「ディベートとライティング活動を融合させた授業の試みから—論理的展開能力の育成のために—」  
橋本ゆかり(横浜国立大学)  
「外国につながる子どもたちの学習におけるつまづきとその原因—実習と学習支援教室参加を通して—」  
橋本ゆかり・竹林春華・森あき(横浜国立大学)  
「接触場面における台湾人上級日本語学習者と日本語母語話者の意見表明」  
吳映璇(お茶の水女子大学院生)

### ③口頭発表 午後3時～5時10分

	3時～3時40分	3時45分～4時25分	4時30分～5時10分
第1分科会 203 教室	中国人学習者と日本語母語話者が書いた依頼のEメールの相違点 王玥 (お茶の水女子大学院生)	日本語学習者の「聞き返し」 ストラテジー使用についての 縦断的研究 呉軼 (武蔵野大学院生)	学習者の「不同意 コミュニケーション」の変容 —1人の日本語学習者の事例から— 金桂英 (早稲田大学日本語教育研究科)
第2分科会 303 教室	母語支援場面を支える 人的ネットワークの実態—「教科・母語・ 日本語相互育成モデル」に基づく 物語文の学習支援の場合— 趙有珍 (お茶の水女子大学院生)	多様な言語背景をもつ子どもたちに 向けた学習支援を考える —学習支援のやり取りの分析を通して— 桃井 菜奈恵 (お茶の水女子大学院生)	初級日本語学習項目の 江副文法による分類調査 大山シアノ (カイ日本語スクール)
第3分科会 301 教室	ミュンヘン大学日本センターに ある公開日本語集中講座 ゲーリッシュ大島圭子 (元アウクスブルク大学言語センター)・ 赤木美香 (ミュンヘン大学日本センター 集中講座・お茶の水女子大学院生)	TV 会議システムを用いた 日韓国際遠隔授業における学び —文化を取り入れた 総合的日本語教育のために— 小林智香子 (お茶の水女子大学院生)	パソコンによる日本語口頭能力 テストの評価尺度 小林久美子(神田外語大学)・ 安高紀子(国際交流基金 日本語試験センター)・ 野原ゆかり(お茶の水女子大学)

### ④総括(各分科会の報告) 午後5時15分～ 301教室

■交流会 午後6時～

## お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1  
(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html